

通気性試験機（フラジール・パーミヤメータ）

多摩テクノプラザでは、布地の通気性を短時間で測定できるフラジール形の通気性試験機を導入しました。フィルターや衣服の評価にお役立て下さい。

通気性試験機

本装置で測定する通気性は、一定の差圧（空気が試験面を通過するときの圧力差）の下、繊維材料を通る空気量を、単位面積、単位時間で表します。フィルター材料など通気性を直接用途とする場合と、衣服など着心地の一因として間接的に評価する場合に用いられます。本装置は、手動でのオリフィスの交換もなく、試験条件を設定するだけで、自動制御による短時間での測定が可能です（図1）。

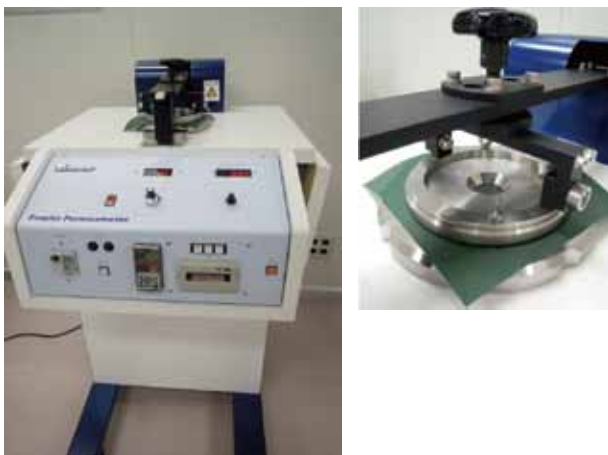


図1 フラジール形通気性試験機(左側)と布地の取り付け状態(右側)

装置の特徴

測定面積が2種類から選択できるため、通気性の測定範囲が広くなり、試料が小さいものでも測定することができます。

また、差圧が、0～500Paの範囲で可変のため、ISOに準拠した試験も行うことができます。本装置は、JIS L 1096、JIS K 6400-7、JIS R 3420、ISO 9237、ASTM D737に対応しています。

測定例

本装置を使って測定した生地を通気性の一例を、図2に示します。

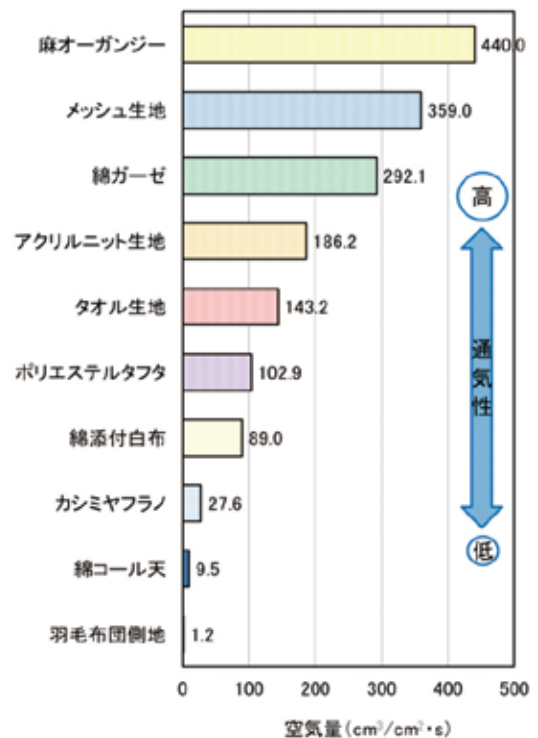


図2 通気性測定例

装置の仕様

- (1) 装置型式：FP2（株東洋精機製作所）
- (2) 測定面積：100cm²、5 cm²
- (3) 測定範囲：測定面積が100cm²のとき 0.5～25 (cm³/cm²・s)、
5 cm²のとき2.5～500 (cm³/cm²・s)
- (4) 設定圧力：0～500Pa

ご利用にあたって

装置は20℃±2℃、65±4% r hの環境下に設置しています。機器利用、依頼試験でご利用いただけます。お気軽にご相談下さい。

多摩テクノプラザ 繊維・化学グループ
小柴 多佳子 TEL 042-500-1291
E-mail : koshiba.takako@iri-tokyo.jp